

Q1 約4,500冊

(解説)

書籍や児童書など約4,500冊を所蔵している。

吹田市内在住・在勤・在学されている方であれば無料で借りることができる。

Q2 月に6回

(解説)

500本を超える作品を所蔵しており、自由に閲覧することができる。

また、シアタールームで新作や名作などを月替わりで行う「平和映画会」を毎月6回上映している。

Q3 日中戦争

(解説)

第二次世界大戦は、太平洋戦争とも呼ばれ日本を含む枢軸国と連合国による史上最大の国際戦争。

日露戦争は、1904年から1905年までの日本とロシアの戦争。

日清戦争は、1894年から1895年までの日本と清国（中国）の戦争。

Q4 約97%

(解説)

長崎市が会長都市を務める「日本非核宣言自治体協議会」の集計によると、1,718の自治体のうち、1,674の自治体が「非核平和都市宣言」を行っている。(2025年8月19日時点)

Q5 99%

(解説)

1982年にニューヨーク国連本部で開催された第2回国連軍縮特別総会において、当時の広島市長が「世界の都市が国境を越えて連帯し、ともに核兵器廃絶への道を切り開こう」と呼び掛け、賛同する都市で構成する機構「世界平和連帯都市市長会議（現・平和首長会議）」を設立した。1991年に国連経済社会理事会のNGOに登録されている。

2026年1月1日時点で吹田市を含む、世界166か国・地域の8,560都市が加盟しており、国内は1740都市が加盟している。

Q6 永世中立

(解説)

永世中立を宣言した国として、最も典型的な例はスイスであり、1815年のウィーン会議で承認された。

その他に、オーストリアが1955年に、トルクメニスタンが1995年に承認された。

Q7 包括的核実験禁止条約

(解説)

部分的核実験禁止条約の締結以後、地下を含むすべての核実験を禁止することが国際社会の大きな軍縮課題の一つとされてきた。1994年のジュネーブ軍縮会議の核実験禁止特別委員会において交渉が本格化し、1996年に国連総会で採択された。

ただし、アメリカ・インド・パキスタンなど、一部の発効要件国の批准の見通しが立たず、条約は未発効となっている。

#### Q8 下関条約

(解説)

ポーツマス条約は、1905年9月にアメリカのポーツマスで日本とロシアが調印した日露戦争の講和条約。

サン・ステファノ条約は、1878年3月にロシアとオスマン帝国が調印した露土戦争の講和条約。

プラハ条約は、1866年8月にプロイセン王国とオーストリア帝国が調印した講和条約であり、ドイツ連邦の解体が正式に定められ、プロイセン王国を中心としたドイツ統一が推進されることになった。

#### Q9 ポーツマス条約

(解説)

トリアノン条約は、1920年に第一次世界大戦後にハンガリー王国が連合国と結んだ講和条約。この条約によりハンガリーは領土の3分の2を失った。

下関条約は、1895年に日本と清国が締結した日清戦争の講和条約。

ヴェルサイユ条約は、1919年にフランスのヴェルサイユで調印された第一次世界大戦における講和条約の総称。

#### Q10 老子(ろうし)

(解説)

中国春秋時代の哲学者で、後に生まれた道教は老子を始祖に置く。

「老子」の呼び名は「偉大な人物」を意味する尊称と考えられており、道教のほとんどの宗派にて老子は神格として崇拝され、三清の一人である太上老君の神名をもつ。

「千里の道も一歩から」も老子が遺した言葉である。